

# BIO Mimetics

## バイオミメティクス・市民セミナー

バイオミメティクス (Biomimetics) は、生物模倣技術と訳します。

「力の口を模倣した痛くない注射針」「サメの皮膚を模倣した

水抵抗の少ない水着」「ヤモリの指先を模倣した粘着テープ」、

さまざまな分野での新技術の応用と

商品開発がなされています。

生物は、5億年の自然選択に

よって、人が頭で考えるデザインよりも

優れたデザインを獲得しています。

博物館には多くの生物標本が収蔵されて

いますが、標本を工学者の設計デザインの視点

から見直すとどうなるでしょう。生物学者では解けなかった自然の

造形美の意味が解き明かされるかもしれません。そして生物のデザイン

からアイデアを得て新しい技術が生まれるかもしれません。

動植物の持つ能力や形・機能などの特性を把握し、そこからヒントを得て

人工的に設計・合成・製造するのが「生物規範工学」です。

生物学と工学と博物館を結ぶ、**バイオミメティクス市民セミナー**では、

生物学者と工学者が、新しい視点で生物の見方を紹介します。

**会 場**：北海道大学総合博物館／知の交流コーナー

**時 間**：午後1時30分から午後3時30分

セミナー 22： **2013年10月5日 (土)**

野村周平 (独立行政法人 国立科学博物館 動物研究部 主任研究員)

「昆虫のSEM写真から読み取るバイオミメティクス」

セミナー 23： **2013年11月2日 (土)**

大園拓哉 (産業技術総合研究所 ナノシステム研究部門

ソフトメカニクス研究グループ 研究グループ長)

「リンクル (しわ) とバイオミメティクス」

セミナー 24： **2013年12月7日 (土)**

平坂雅男 (帝人株式会社 知的財産部 知財戦略室長)

「バイオミメティクスの産業応用-世界動向と国際標準化-」

セミナー 25： **2014年1月5日 (日)**

出利葉浩司 (北海道開拓記念館 学芸副館長)

「バイオミメティクスだけじゃない!!

博物館の活用法 -開かれた博物館をめざして-

セミナー 26： **2014年2月1日 (土)**

山内 健 (新潟大学 自然科学系 教授)

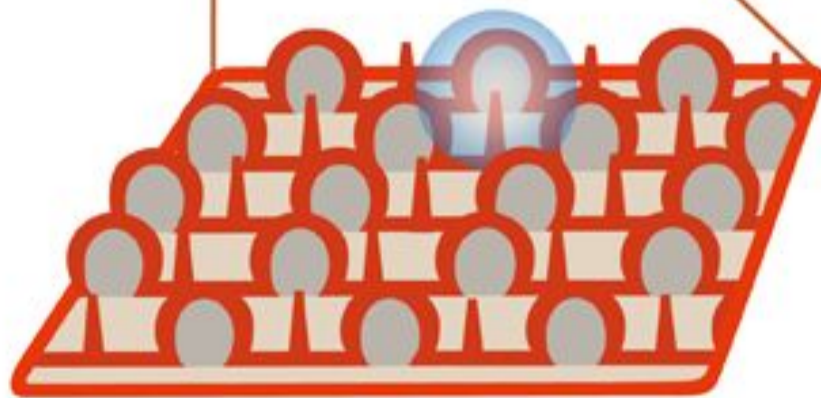
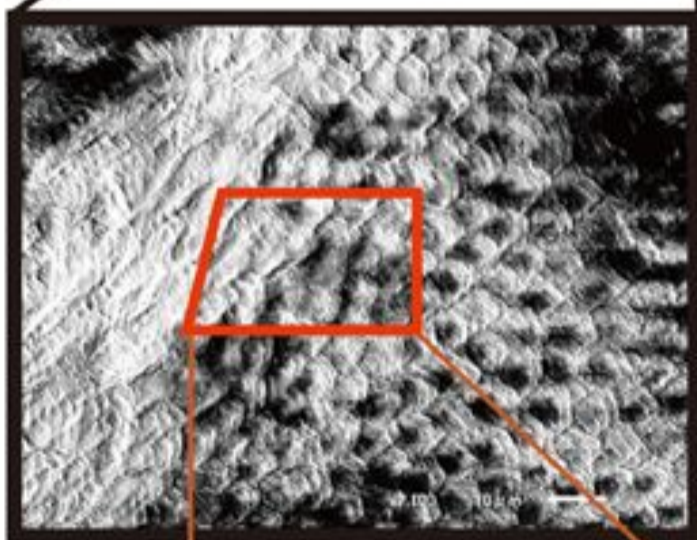
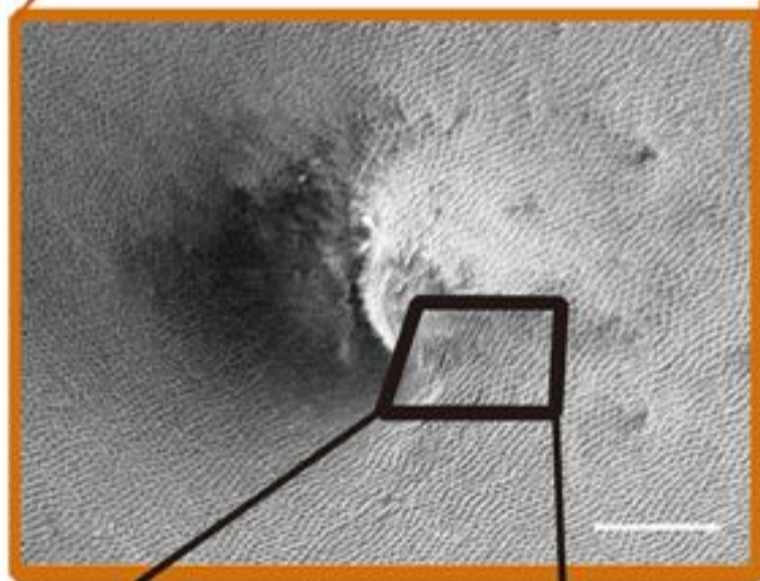
「生物の不思議を工学に生かす

-バイオ TRIZ という考え方-

セミナー 27： **2014年3月9日 (日)**

北條 賢 (神戸大学 理学研究科 特命助教)

「シジミチョウ、その騙しのテクニック」



主 催：北海道大学総合博物館  
共 催：科学研究費 新学術領域「生物規範工学」  
協 賛：高分子学会北海道支部  
北海道大学総合博物館  
060-0810 札幌市北区北10条西8丁目  
問合せ先：TEL. 011-706-2658 FAX. 011-706-4029  
E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp